

平成22年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	高鍋町全図・都市計画図の修正及び発行				開始年度			
基本目標	広域行政の推進				終了年度			
担当課(局)	建設管理課	担当係	建築・都市計画係	記入者	川越 英治	評価者	芥田 秀則	
21年度決算	65	千円	22年度予算	50	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助	<input checked="" type="checkbox"/> 単独
21年度人件費	364 千円		22年度人件費	362 千円		事業従事者数	0.05 人	0.05 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	高鍋町全図・都市計画図の発行により、建設業・不動産業者に用途地域の認識させ計画的な土地利用を図る。
事業の内容	地図の販売と修正。

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	1 販売枚数	平成21年度 都市計画図31枚 白図14枚
	2	
	3	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	1 作成枚数	平成21年度は作成無し。
	2	
	3	

◎達成状況

		指標名	単位	20年度	21年度	22年度
成果指標	販売枚数	目標値	枚	60	50	45
		実績値		60	45	
		達成率	%	100.0%	90.0%	
	0	目標値				
		実績値				
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標	作成枚数	目標値	枚	0	0	0
		実績値		0	0	
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	
	0	目標値				
		実績値				
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	用途地域の決定等は町決定事項であるので、都市計画図については町で整備する事項である。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	建築確認申請の用途確認作業が必要。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	
協働性	◎町民との協働の可能性があるか(ボランティア・NPO等)	なし。

事務事業名	高鍋町全図・都市計画図の修正及び発行	担当課(局)	建設管理課
-------	--------------------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当者的方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	高速道路開通等により現況と図面との差が生じている。今後、修正作業が必要である。	今後の方向性							
			事業の方向性	拡充				○		
				現状維持						
				縮小						
				廃止						
							廃止	縮小	現状維持	拡充
							コスト			

事務事業評価委員会 評価欄	事業	拡充	※評価対象として馴染まない、という意見が複数あったため、次回以降に要検討。
	コスト	現状維持	